

福間洸太朗 ピアノリサイタル ～絵画に魅せられて～



徳山美奈子／「序の舞」～上村松園の絵に基づく～

(2018年委嘱作品・世界初演)

ラヴェル／亡き王女のためのパヴァーヌ

グラナドス／組曲「ゴイエスカス」より『わら人形』

パウル・デッサウ／ゲルニカ(1937)

ドビュッシー／アラベスク第1番、金色の魚

月の光、喜びの島

ムソルグ斯基／展覧会の絵

(都合により曲目が変更になる場合があります。予めご了承ください。)

日 時：2018年6月1日（金）

18:30開演 (18:00開場)

会 場：京都コンサートホール
アンサンブルホールムラタ

入場料：全席指定 一般 4,000円、学生 2,000円
シニア（65歳～）3,500円

主 催・問合せ：株式会社ジョイフル・アーツ Tel/Fax: 042-359-8061

共催：京都コンサートホール（公益財団法人京都市音楽芸術文化振興財団、京都市、MIYAZAWA&Co.)

2008年秋、この京都コンサートホールのアンサンブルムラタホールで私は関西デビューをしました。あれから10年、同じホールで再びリサイタルをさせていただけたことを大変嬉しく思います。

今回は絵画をテーマに、既存の絵画がインスピレーションのもととなった音楽、もしくは絵画のように曲線美や色を彷彿とさせるものを取り上げました。今年没後100年のドビュッシーは私の名前にある『洸』の字のイメージにちなんで水がテーマのもの、ムソルグスキーの「展覧会の絵」は日本デビューでも弾いた懐かしい作品です。日本情緒を自身の作品のテーマにされている徳山美奈子さんには、このプログラムのために上村松園の「序の舞」を元に曲を書いていただきました。皆様には、画廊を歩く気分で、または旅をする気分で、様々な国の情景、色、香り、温度、鼓動を堪能していただければ幸いです。

初夏の風が心地よい京都で、皆さんにお会いできますことを楽しみにしています。

2018年2月10日 ベルリンにて 福間洸太朗



パリ国立高等音楽院、ベルリン芸術大学、コモ湖国際ピアノアカデミーにて学ぶ。20歳でクリーヴランド国際コンクール優勝(日本人初)およびショパン賞受賞。これまでにカーネギーホール、リンカーンセンター、ウィグモアホール、ベルリン・コンツェルトハウス、サルガヴォー、サントリーホールなどでリサイタル他、クリーヴランド管、モスクワ・フィル、イスラエル・フィル、フィンランド放送響、ドレスデン・フィル、トーンキュンストラー管、NHK交響楽団など国内外の著名オーケストラとの共演も多数。2016年7月にはネルソン・フレイの代役として急遽、トゥールーズ・キャピトル国立管弦楽団定期演奏会において、トゥガン・ソヒエフの指揮でブライムスのピアノ協奏曲第2番を演奏し喝采を浴びた。またフィギュア・スケートのステファン・ランビエルなどの一流スケーターとのコラボレーションや、パリにてパリ・オペラ座バレエ団のエトワール、マチュー・ガニオと共に演するなど幅広い活動を展開。CDは昨年発売した「ショパン～LEGACY～」など、これまでに12枚をリリース。テレビ朝日系「徹子の部屋」や「題名のない音楽会」、NHK FMなどにも出演。第34回日本ショパン協会賞受賞。現在ベルリン在住。

福間 洸太朗オフィシャルサイト <http://www.kotarofukuma.com>

チケット取扱い

【京都コンサートホールチケットカウンター】
075-711-3231 (10:00~17:00/第1・第3月曜休館)

【ロームシアター京都チケットカウンター】
075-746-3201 (10:00~19:00/年中無休)

【24時間いつでも！オンラインチケット購入】
[京都コンサートホール](#) [検索](#)

【イープラス[PC・携帯]】 <http://eplus.jp>

【直接購入】 ファミリーマート

※未就学児の入場はお断りいたします。※学生券・シニア券で入場される場合は、証明書のご提示をお願いする場合がございます。

